



新着図書案内

2020年3月発行



『発酵はおいしい!』

イラストで読む世界の発酵食品』

パンや酒などの身近な食品をはじめ、アジア各国でつくられている様々な魚醬やイヌイットのつくるキビヤックなど、世界中の発酵食品約250点をイラストで解説。家庭で簡単に「醸せる」レシピも約60種類掲載。

ferment books // 著 おの みさ // 著 パイインターナショナル



『身近な「くすり」歳時記』

屠蘇と七草、桜と月桂樹、紫蘇と薄荷、生姜と茗荷、柚子と南瓜…。古来から使われてきた身近な「くすり」である生薬・漢方薬を、12カ月の月別にあげ、行事や気候、文化・風習とともに歳時記として語る。

鈴木 昶 // 著 東京書籍



『天気と気象』

グラフィックヒストリー』

地球上のほぼすべての生き物を絶滅させた、火山活動の活発化による「大絶滅」、ベンジャミン・フランクリンが馬でつむじ風を追跡した話…。人類と気象にまつわる100の出来事を、年代順に、写真やイラスト付きで紹介する。

アンドリュー レブキン // 著 リサ メカリー // 著 渡部 雅浩 // 監訳 足立 理英子 // 訳 ニュートンプレス

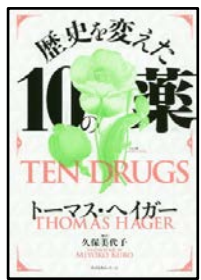


『モノのはじまりを知る事典』

生活用品と暮らしの歴史』

かばん、手帳、テレビ…。私たちの生活に身近なモノの誕生と変化、名前の由来、発明者などを通史的に解説。人がモノをつくり、モノもまた人の生活と社会を変えてきた歴史を伝える。豊富な図版や索引を収め、調べ学習にも最適。

木村 茂光 // 著 安田 常雄 // 著 白川部 達夫 // 著 宮瀧 交二 // 著 吉川弘文館



『歴史を変えた10の薬』

イギリスはお茶がほしくてインドで栽培していたアヘンを中国に大輸出!? ヘロインはモルヒネ中毒者の置換薬として期待された!? 薬の歴史を紐解きながら医療制度の変遷や創薬の仕組みまでをわかりやすく簡潔に解説する。

トーマス ヘイガー // 著 久保 美代子 // 訳 すばる舎リンケージ



『身のまわりのありとあらゆるものを化学式で書いてみた』

うるち米ともち米の違いは? なぜ虫歯になるの? 石鹼で汚れが落ちるのはなぜ? 身のまわりにあるものが分子の世界でどのように成り立っているのか、どのような働きをもっているのかを、化学式を通して解説する。

山口 悟 // 著 ベレ出版



『空飛ぶクルマのしくみ』

技術×サービスのシステムデザインが導く移動革命』

空飛ぶクルマは本当に実現する? 現在わかっている技術を中心に、「空飛ぶクルマ研究ラボ」で得た知見を交えて、空飛ぶクルマのしくみを紹介。社会での使われ方から機体技術とインフラまでを図表とともに解説する。

中野 冠 // 監修 空飛ぶクルマ研究ラボ // 著 日刊工業新聞社



『江戸の鳥類図譜』

大名、学者、本草画家が描いた日本の鳥たち』

江戸時代の中盤以降、さまざまな国産の本草書が作られた。「梅園禽譜」「百鳥図」「華鳥譜」など鳥の図譜9点に含まれる絵を、日本鳥類目録改訂第7版(2012)に準じる最新の分類に沿って並べ、解説を加える。

細川 博昭 // 著 秀和システム

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。または出版社より許諾を得ています。





『ゴーストリー・フォークロア 17世紀～20世紀初頭の英国怪異譚』

人の死を予言する屍蠟燭、音声妖怪、魔女の見つけ方…。英国怪談の第一人者であり、古典に精通する著者が、膨大な書物や記録を読み漁り、英国・アイルランドの奇妙な物語を厳選して紹介する。『幽』連載を書籍化。

南條 竹則 // 著 KADOKAWA

『「イノベーター」で読むアパレル全史』

シャネル、ディオール、アルマーニ…。心躍るファッション/アパレルの歴史を作り上げてきたキーパーソンを、「イノベーター(変革者)」という視点から紹介する。『読売新聞』『日本経済新聞』ほか掲載を書籍化。

中野 香織 // 著 日本実業出版社

『こけし図譜 イラストレーションでわかる伝統こけしの 文化・風土・意匠・工人』

東北6県11系統の伝統こけしをイラストで描き、その文化やデザインから工人の人柄までを紹介します。こけしの施設や催し物の情報、工人連絡先なども掲載。日本に伝わる手仕事と美をたどる一冊。

佐々木 一澄 // 絵と文 誠文堂新光社

『江戸の間取り 百万都市を俯瞰する』

江戸という巨大城下町を「間取り」を介して解説。江戸城をはじめ、武家地、町人地といった5つの土地毎に、各建物の内部構造や周辺の俯瞰図を見ながら、江戸に住む人々の暮らしに迫る。全27項目に図版を多数掲載。

安藤 優一郎 // 著 彩図社

『江戸の仕事図鑑 上巻 食と住まいの仕事』

江戸時代の仕事を当時の図版とともに紹介。上巻は、「食と住まい」をテーマに、看板書、錠前直し、井戸掘り、灰買い、素麺師、冷水売りなど、250種の仕事を取り上げる。

飯田 泰子 // 著 芙蓉書房出版

『毒薬の手帖』

クロロホルムからタリウムまで』

法医学が誕生した1920年代のアメリカ。その立役者となった法医学者ノリスと毒物学者ゲトラーのひたむきな努力と、彼らが解決に導いた毒殺事件、その背景にあるアメリカ社会の様相を描いたノンフィクション。

デボラ ブラム // 著 五十嵐 加奈子 // 訳 青土社

『日本の刃物 研ぎの技法』

この1冊を読めば和の刃物の知識と研ぎ方がわかる』

刃物の研ぎ、手入れと保管、砥石の知識、研ぎ場の作り方…。刃物研ぎの分野で働く人たちが、研ぎに対する考え方や研ぐための道具、刃物の切れ味を維持するための技術を紹介します。刃物研ぎの基礎講座も収録。

大工道具研究会 // 編 誠文堂新光社

『イラストでわかる伝統衣装 構造・髪型・装身具 韓服・女性編』

チマ・チョゴリはどんな風に着付けをしている？ 王族から庶民までが着用した、女性の様々な韓服をイラストで解説。韓服の構造から着方、時代による変化、髪型や装身具なども詳しくわかる。

禹 那英 // 著 鄭 銀志 // 訳 マール社

『画家たちのフランス革命』

王党派ヴィジェールブランと革命派ダヴィッド』

マリ=アントワネットをはじめ王侯貴族に愛された肖像画家ヴィジェールブラン。ナポレオンを英雄として描いた歴史画家ダヴィッド。対極をなす2人の画家を取りあげ、200点超の図版とともに近代美術史の幕開けを描く。

鈴木 杜幾子 // 著 KADOKAWA

『からだと性の教科書 世界中の女子が読んだ!』

処女膜ってどんなもの？ 月経を軽くするには？ 確実な避妊法とは？ 誰にも聞けなかった悩みや疑問がたちまち解決。日本では習わない性に関する最新の正しいとを、明るく解説する。

エレン ストッケンダール // 著 ニナ ブロックマン // 著
高橋 幸子 // 医療監修 池田 真紀子 // 訳 NHK出版

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。

